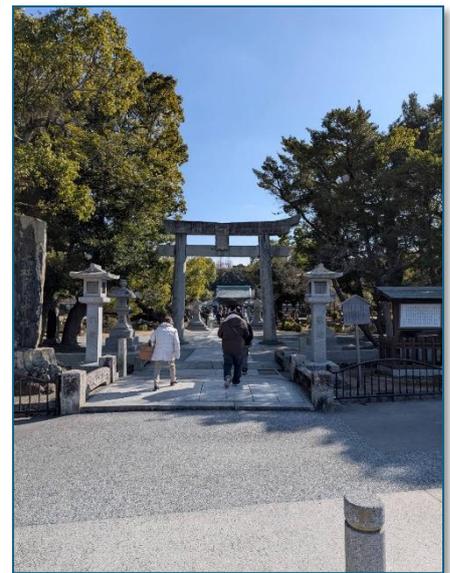


■ 「柏原校区シニア連合会 令和 8 年 新春初詣・懇親会」

柏原校区シニア連合会では、新春恒例行事として「新春初詣及び懇親会」を1月9日に宗像大社を参拝して、メモリードアルカーサル・アヴィオで懇親会を参加者約100名、大型福祉バス1台、メモリードマイクロバス2台で8時30分旧公民館を出発、10時頃海の道むなかた館で世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島関連遺産や宗像三女神信仰を大型スクリーンで体感して、宗像大社参拝後福岡市東区千早に移動し12時30分頃懇親会場において盛大に開催されました。当日は冬晴れの穏やかな天候に恵まれ、心新たに一年のスタートを切ることができました。

宗像大社は、日本神話に登場する宗像三女神（田心姫神・湍津姫神・市杵島姫神）をお祀りし、古くから海上交通や国家鎮護の神として信仰されてきました。

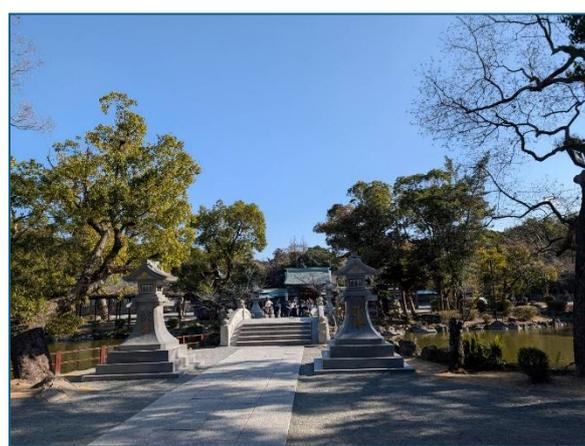


世界文化遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の中心でもあり、日本の歴史と文化を今に伝える貴重な神社です。私は宗像大社のパンフレット参拝推奨ルート(1 本殿・拝殿 2 高宮祭場 3 第二宮・第三宮 4 神宝館)で回り素晴らしい初詣になりました。



厳かな境内に一步足を踏み入ると、空気が引き締め、自然と背筋が伸びる思いがします。会員各人で本殿に参拝し、それぞれが「健康で穏やかな一年」「家族の幸せ」「地域の安寧」などを祈願しました。

静寂の中で手を合わせる時間は、新しい年を迎えた喜びとともに、日々への感謝の気持ちを再確認する大切なひとときとなりました。



懇親会会場は豪華で明るく落ち着いた雰囲気の中で、参加者同士の会話も自然と弾みました。

料理は、新春特別の「松花堂弁当」彩り豊かで季節感あふれる内容に、「見た目も美しく、味も素晴らしい」と大変好評でした。美味しい料理を味わいながら、お酒やソフトドリンクを片手に、久しぶりに顔を合わせた方々との話に花が咲きました。

その後は、歌やビンゴゲーム等が有り歌声に手拍子が加わり、当選された賞品で会場は終始笑顔と歓声に包まれ盛り上がり、和やかな交流の輪が広がりました。

新春初詣と懇親会は、心身ともに元気をいただける行事であり、会員同士の絆を深める貴重な機会です。宗像大社という由緒ある場所で新年の祈りを捧げ、その後に楽しい交流の時間を持つことで、一年を前向きな気持ちでスタートできます。

来年は、会員の皆様ぜひ気軽に参加されるか、家族皆様に参拝されては如何ですか、参考にして頂けると幸いです。(1/31 撮影)

